

令和5年4月27日

岡谷市教育委員会 殿

岡谷市文化財保護審議会
会長 宮坂 正博

岡谷市指定文化財解除について（建議）

平成2年4月10日付けにて指定されました岡谷市指定文化財天然記念物「小坂中村地籍のシダレザクラ」の指定解除について、本審議会は慎重審議の結果、下記のとおり指定解除する旨の建議をいたしました。

記

建議事項

指定解除

岡谷市指定文化財 天然記念物 「小坂中村地籍のシダレザクラ」

管理者 小坂・有賀・花岡・藤森の姓代表

岡谷市指定文化財の解除理由

このことについて、岡谷市指定文化財天然記念物「小坂中村地籍のシダレザクラ」につきまして、令和5年2月に花岡姓の代表者により、市指定文化財補助金を活用して枝の伐採を予定していましたが、業者が木に登ったところ幹に新しい亀裂を確認しました。3月31日に岡谷市文化財保護審議委員による現地調査において亀裂の確認とうろ（空洞化）があると予想されたことから、倒木の危険性があると判断し、岡谷市文化財保護条例第5条第1項の規定により指定を解除することで建議しました。

1. 小坂中村地籍シダレザクラについて報告

令和5年3月4日 小坂中村地籍のシダレザクラ管理者、花岡姓 花岡 健氏より「小坂中村地籍のシダレザクラの太い幹に亀裂が入っている」と連絡があった。

3月4日 午後、教育委員会事務局が現地にて小坂中村地籍のシダレザクラの亀裂を確認し樹木医の手配。

3月14日 佐々木樹木医と現地を確認。

3月31日 岡谷市文化財保護審議委員による現地確認。

管理者の意向

- ・枝払いだけではなく周囲の民家にも隣接し、木の根元には多くの墓石があることから、早期に業者を頼んで伐採したい。
- ・辰野町の倒木事故を踏まえて早めに対応したい。

小坂中村地籍シダレザクラの現状

- ・太い幹に大きな亀裂がある。
- ・全体的に葉っぱが茂るが、先端部に枯れ枝がある。
- ・幹の上部に枯れ枝が多く、一部は大きく枯れてきている。
- ・隣接する民家が2軒あり、枝や落ち葉の処理に苦慮している。
- ・木の下には多くの墓石がある。

佐々木樹木医先生の意見

- ・樹齢200年と推定されることから、木の幹の内部にうろ（空洞化）があると予想できるため、危険防止のため根元から切るほうが良い。
- ・小坂中村地籍のシダレザクラは200年近い樹齢であることから、もって後20年から30年である。
- ・今回の亀裂は枝の重みによるものであるから、枝先の枯れ枝だけ切ることも良いが、危険が伴う。
- ・隣接地に民家があるので伐採の方向が良いのではないかと。



温森 共立住販株
 TEL 522-73535
 FAX 522-70525

有限 下諏訪不動産







